

2025 年 5 月 29 日

## 「蛍光表示管」が IEEE Milestone に認定

ノリタケ株式会社

ノリタケ株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:東山 明、以下 ノリタケ) の連結子会社であるノリタケ伊勢株式会社(旧:伊勢電子工業株式会社)<sup>※1</sup> が 1967 年に商業化に成功した蛍光表示管が、IEEE(Institute of Electrical and Electronics Engineers)により、IEEE Milestone に認定されました。

### ■ IEEE および IEEE Milestone 認定とは

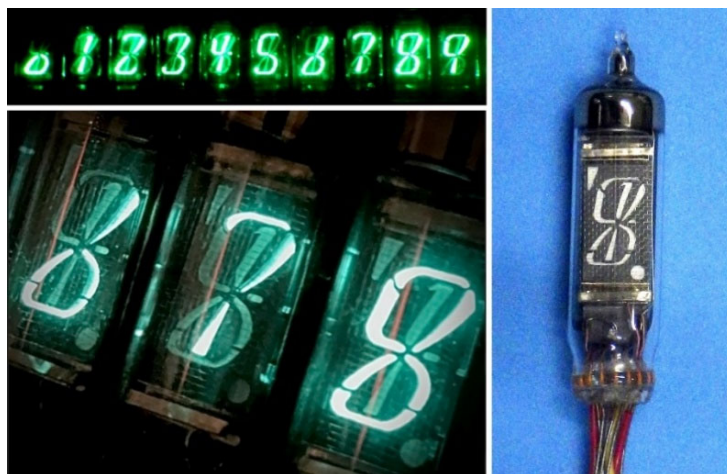
IEEE とは、人類社会の有益な技術革新に貢献する、世界最大の電気、電子、情報通信分野の専門家組織で、世界 160 カ国以上、45 万人を超える会員を擁しています。

IEEE Milestone 認定とは、電気・電子の分野において達成された画期的なイノベーションの中で、開発から 25 年以上経過し、社会や産業の発展に多大な貢献をした歴史的業績を、IEEE の最高機関である理事会が認定する権威のある制度で、IEEE 創立 100 周年を翌年に控えた 1983 年に創設されました。

### ■ 認定を受けた理由

蛍光表示管は、1967 年に発明者の中村 正博士<sup>※2</sup> によって商品化に成功した、日本人の発明による唯一の電子表示デバイスです。真空管であるため、耐熱性、耐湿性に優れ、多様な作動環境に対応できることや、高輝度で見やすい表示であることを特徴とし、医療機器、計測器、車載用の速度計などに使用されています。

当時の主流だったニキシー管に代わり、低電圧で駆動できる低コストのソリューションとして、電卓業界に革命をもたらしたことや、自発光による表示の見やすさや信頼性の高さなどから、家電製品や自動車、産業機器など、さまざまな分野で幅広く使用されたことなどが評価されました。



▲世界で初めて商品化に成功した蛍光表示管

※1 伊勢電子工業株式会社は、1974 年に日本陶器株式会社(現 ノリタケ)が資本投入し、2002 年にノリタケ伊勢電子株式会社に社名を変更。2006 年にノリタケの完全子会社となった。その後、2025 年にノリタケ伊勢株式会社に社名を変更。

※2 蛍光表示管の研究開発を目的として、1966 年に伊勢電子工業株式会社を設立した創業者。

### ■ 関連リンク

- ・ ノリタケ伊勢株式会社  
<https://www.noritake-itrn.jp/>
- ・ IEEE Milestone について  
<https://ieee-jp.org/section/tokyo/milestone.html/>

以上

本リリースに関するお問い合わせは、以下へお願いします。

ノリタケ株式会社

広報室 TEL : 052-561-7110 FAX : 052-561-9721 E-mail : koho@noritake.com